

地道な努力で磨いた技術 ジュニア書道コンクール 文部科学大臣賞

8月22日、村上望華さん(西合志南中学校2年)が市長を表敬訪問しました。

村上さんは2018産経ジュニア書道コンクールで最高賞となる文部科学大臣賞を受賞。10月から台湾で開催される、2018日本台湾交流書道展に参加します。「受賞作品に書いた『飛龍乗雲』という言葉のとおり、さらに技術を磨き、伸ばしていきたいです」とこれからの抱負を語りました。



(中央)村上さん、(右)中島栄治校長

周囲の応援を糧に 全日本教職員バドミントン選手権大会入賞

8月27日、西合志東小学校職員の上田祐子さんと前田美恵子さんが市長、教育長を表敬訪問しました。

これは8月に愛知県で開催された第57回全日本教職員バドミントン選手権大会の結果報告を行なったものです。2人は女性成壮年団体の部3位に輝き、前田さんは女子50歳以上ダブルスで優勝。上田さんは「来年は団体でアベック優勝できるように練習を頑張ります」と目標を熱く語りました。

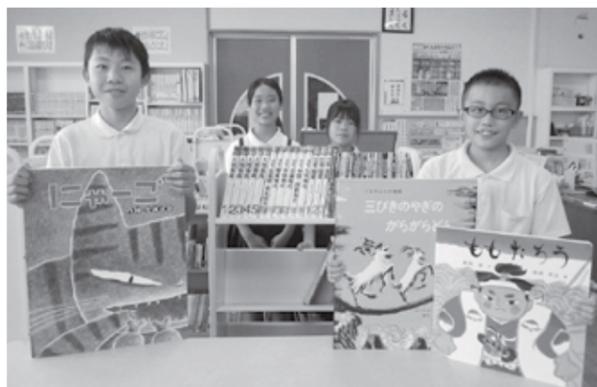


(中央左)上田さん、(中央右)前田さん

菊池恵楓園入所者から 市内小中学校の児童・生徒へ温かい寄付

4月3日、菊池恵楓園入所者の関敬三さんから市へ300万円の寄付がありました。この寄付金で、市内小中学校の児童・生徒へ図書を購入してほしいとの温かい思いから、各学校で図書を選定し購入しました。

納品された図書を読んだ子どもたちからは、喜びの笑顔があふれていました。西合志南小学校6年生の真弓絢夢さんは「1年生から6年生までが読める幅広い種類の本がそろって嬉しいです」と話しました。



西合志南小学校図書委員の子どもたち

交通安全を祈り にぎやかに 須屋小屋地蔵祭り

8月23日、堀川区で須屋小屋地蔵祭りが行なわれました。この祭りは、4体の地蔵が見守る中、交通安全祈願と地域住民の交流を目的に毎年行なわれ、ことしで43回目。総踊りや子どもみこし、地蔵祭りでは初めての警察音楽隊による演奏などが祭りを一層盛り上げていました。

歩行者天国となった通りは、地蔵にお参りする人や夜店を楽しむ多くの人でにぎわいました。



祭りを活気づけたハイヤ踊り

自己点検をお願いします

そのブロック塀、安全ですか

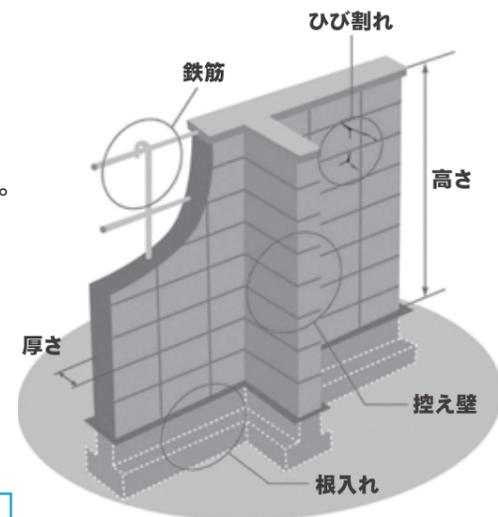
●問い合わせ先 都市計画課 建築住宅班(合志庁舎)
☎248-3855

ブロック塀はプライバシーの確保、防犯などの重要な役割を果たしていますが、地震のときには、倒壊や落下など人命を脅かす可能性があります。このため、所有者の責任で適切に管理する必要があります。ご自宅のブロック塀で被害を出さないためにも、まずは自己点検を試みましょう。点検の結果、危険性が確認された場合は、速やかに付近を通行する人への注意表示をお願いします。また、補修や撤去などが必要となる場合もあります。

点検項目

以下の項目に一つでも当てはまらない場合や、分からないことがあれば専門家にご相談ください。

- 1. 高すぎないか。
地盤から2.2m以下か。
- 2. 厚さは十分か。
10cm以上あるか。(高さが2m超2.2m以下の場合は15cm以上)
- 3. 高さが1.2m超の場合、控え壁はあるか。
塀の長さ3.4m以下ごとに、塀の高さの1/5以上突出した控え壁があるか。
- 4. コンクリートの基礎があるか。
- 5. 傾き、ひび割れなどはないか。
- 6. 塀に鉄筋が入っているか。(専門家に相談しましょう)
(参考基準)直径9mm以上の鉄筋が縦横とも80cm以下の間隔で配筋され、縦筋は壁頂部と基礎の横筋に、横筋は縦筋にそれぞれかぎ掛けされているか。塀の高さが1.2m超の場合、基礎の根入れ深さは30cm以上か。



組積造(れんがや石造り、鉄筋のないブロック造り)の塀の場合

- 1. 高さは地盤から1.2m以下か。
- 2. 厚さは十分か。
- 3. 塀の長さ4m以下ごとに、塀の厚さの1.5倍以上突出した控え壁があるか。
- 4. 基礎があるか。
- 5. 傾き、ひび割れはないか。
- 6. 基礎の根入れ深さは20cm以上か。

環境 通信

●問い合わせ先 環境衛生課(合志庁舎)
☎248-1202

ごみ減量推進運動にご協力ください

本市ではごみ減量の取り組みとして、二つの運動を推進しています。

●生ごみ3キリ運動

- ・買った食材使い切る「使いキリ」
 - ・食べ残しをしない「食べキリ」
 - ・生ごみを出す前に水を切る「水キリ」
- これら三つの「キリ」を実践して、生ごみを減らすことを目指す取り組みのことです。



●3010(さんまるいちまる)運動

会食や宴会のとき、最初の30分間と最後の10分間は料理を楽しむことで食べ残しを減らしましょうという運動です。

食料の多くを輸入に頼りながら、大量の食べ物が捨てられていることは、もったいないだけでなく、ごみとなり地球環境にも大きな影響を及ぼします。

宴会のとき以外にも、外食するときには食べきれぬ量を注文するなど、残さず食べることで食品ロスの削減に取り組みましょう。

